

令和7年度 陸前高田市立米崎小学校 校報

創立151周年



しげくら

 校長 佐々木伸一
 R8.3.24 No.16

学校教育目標

 心豊かに健康で
 たくましく生きる
 子どもの育成

卒業・修了おめでとうございます

「チーム米崎小」椿の花言葉「誇り」を胸に!

18日の3校時に令和7年度の修了式を行いました。1年生から5年生の子どもたち102名は、それぞれの学年を修了し、次の学年に進みます。おめでとうございます。この1年間で学んだことや経験したことをもとに、さらにステップアップしてほしいと思います。保護者の皆様には、お子様と一緒に1年の成長を振り返っていただき、励ましの言葉をかけていただきたいと思ひます。

そして、19日は卒業証書授与式を開催しました。

ご卒業おめでとうございます。6年生27名が、小学校6年間の思い出を胸に、新しいステージへと一步を踏み出しました。本校の伝統と文化そしてお宝を大切に、この1年、米崎小の最高学年として、「チーム米崎小」のリーダーとして、時には表舞台で先頭に立って全校を牽引し、時には周囲が気づかないところで縁の下の力持ちとして学校を支えてくれました。思いやりがあり下級生からとても慕われた6年生の皆さんでした。中学校に進んでも、目標をしっかりともち、努力を重ねて活躍してくれるものと期待しています。

最後に、1年間たくさんのご支援とご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



我が誇り、我が母校「米崎小」、ふるさと米崎! 「学校長卒業式あいさつ」より

海が一層輝き、桜のつぼみがふくらみを増し、椿が咲き始め、日増しに春の訪れが感じられる今日、この佳き日、本校の令和7年度卒業証書授与式を挙げるにあたり陸前高田市教育委員会教育長 山田市雄様をはじめとする多数のご来賓の方々と保護者の皆様のご臨席を賜りましたこと、誠にありがとうございます。本校職員を代表いたしまして 厚く御礼申し上げます。



さて、本日米崎小学校を巣立っていく27名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんは今6年間の小学校生活を終え、新しい世界に旅立っていこうとしています。6年前のことを覚えているでしょうか。ランドセルを背負い、お家の人に手を引かれ、小学校の門をくぐったあの日のことです。何もかもがはじめてのことで、毎日が新鮮だったことでしょうか。それから6年間、みなさんは雨の日も風の日も学校に通い、心も体も大きく成長して今ここにいます。

特に、最後の1年間のみなさんの活躍は目を見張るものがありました。児童会活動や委員会活動、クラブ活動、清掃活動、遊びの広場などでは、高いリーダーシップを発揮して、下級生の安全を守り、また学校生活をよりよくするために行動し、最高学年としての責任を立派に果たしてくれました。夏の暑い日、熱中症指数が高く外で遊べない日、各教室で「けん玉やダルマくずしの昔の遊び」、「ダルマさんがころんだや宝たからさがしの部屋」「お絵かきや色ぬりの部屋」などの遊びの広場を開いてくれたこと、後輩思いの6年生の姿を忘れません。

今年度の児童会スローガンは「勇気をだしてみんなでチャレンジ!～あいさつ・協力・思いやり～」で、6年生の児童会を中心に、6年生のみなさんが自分たちの学校を良くしようと、日常の学校生活で、元氣な挨拶やほかほか言葉をつかうことなど一生懸命に活動してくれたことに感謝しています。

学校行事での活躍もめざましいものでした。「どんなことも全力でやりきる」を児童会スローガンに、日本一の笑顔が輝いた運動会、「練習の成果を出し、見ている人に感動を与えるチャレンジをする」を児童会スローガンに、歴史と記憶に残る学習発表会、どの行事も、児童のみなさん一人ひとりが役割と責任を果たしました。みんなでチームワークを高め、「チーム米崎小」で頑張った学校行事を忘れません。

そして、本校の伝統と文化そしてお宝である、重倉太鼓、緑の少年団、りんご学習、漁業学習、地域と結びつく活動、桜ライン3・11植樹活動、夢あかりキャンドルホルダー作りなどを大切に、米崎小学校を誇りに思い、6年生が日頃から、堂々と学校生活に取り組む姿が、メッセージが学校を支えました。

本校の学校教育目標、「心豊かに健康で たくましく生きる 子ども」を見事に実践してくれた6年生のみなさんに、心から感謝しています。

私は菓立ちゆくみなさんへのはなむけとして次のことを繰り返し伝えます。中学校は逆転コーナーです。伝えたいことは、心が変われば、運命が変わるということです。

「心が変われば、行動が変わる。」

「行動が変われば、習慣が変わる。」

「習慣が変われば、人格が変わる。」

「人格が変われば、運命が変わる。」

この言葉は、かつてのアメリカのメジャーリーグのヤンキースで大活躍した松井秀喜選手が、高校時代の野球部監督の山下先生に教えてもらった言葉です。松井選手は、この言葉を高校生の頃から大切にしていました。ヤンキースで中心選手として活躍していた時に、もう野球ができないぐらいの骨折の大ケガをしました。しかし、この時も心を入れ替え、手術、リハビリを一生懸命行い、見事、124日ぶりに復活を果たしました。心が変われば行動が変わり、習慣が変わり、人格が変わり、運命が変わります。始まりは心を入れ替えることです。6年生のみなさんもこれからの長い人生、様々な出来事が起こると思います。うまくいかい時は心を入れ替えて再チャレンジしてください。

いよいよ椿の花言葉「誇り」を胸に、新たな出航、旅立ちの時を迎えました。4月からは、新たな港に立ち、自分の夢を目指し、自分の航路に挑みます。最高のスタートを切るために、今日からエンジンを回して、入学式では、全速前進で出航してください。出逢いは奇跡です。6年生のみなさん、一人ひとりとの出逢いに感謝し、出逢いを大切にしたいと思います。

結びになりましたが、本日ご臨席いただきました保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。保護者の皆様にはこれまで6年間にわたり 本校の教育活動に対する深いご理解と、温かなご支援をいただきまいました。皆様からの物心両面にわたるお力添えが児童たちの、そして米崎小学校の素晴らしさとなって今、花開いております。

改めて皆様に、深く感謝申し上げますとともに27名の卒業生の輝かしい前途を祝福し、式辞とさせていただきます。

令和8年3月19日

陸前高田市立米崎小学校 校長 佐々木 伸一



♪「果村の名ある米崎の 広き耕土の中央に建ち
太平洋のなみの音 静かにひびく我が校舎」♪

教職員の異動先です！

今まで本当にありがとうございました！

- 校長 佐々木伸一（1年間勤務）
退職（講師で管内中学校勤務予定）
- 主任主査 村上真奈美（3年間勤務）
陸前高田市立高田東中学校へ
- 講師 臼井 直（1年間勤務）
陸前高田市立広田小学校へ

大変お世話になりました！

- 教諭 千葉 範子（5年間勤務）
一関市立一関小学校へ
- 理科専科 長沼 宏子（2年間勤務）
退職